

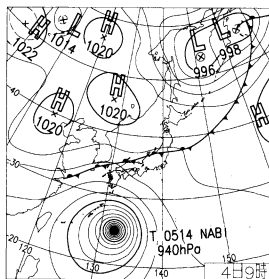
日々の天気図

— No. 44

2005年9月

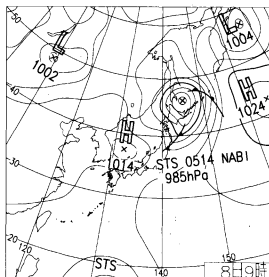
- ・4日、湿った南風が流れ込み関東で大雨、東京都杉並区では自治体の雨量計で112 mm/1h を記録。
- ・4日～6日、台風14号接近。3日間の総雨量が宮崎県南郷町1321 mm、最大瞬間風速 種子島59.2 m/s。
- ・25日、台風17号の接近により八丈島で最大瞬間風速 52.7 m/s。

(気象庁予報部予報課)



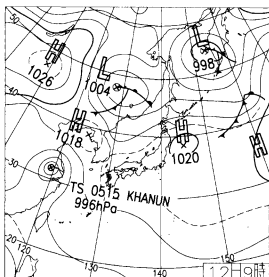
4日(日)首都圏 記録的大雨

前線の影響や大気不安定な状態が続き、日本付近は曇りや雨や雷雨。東京都杉並区などで100 mm 超/1h、千葉県成東町で落雷、1人死亡。沖縄県南大東島が台風14号の眼に。



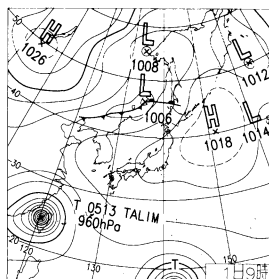
8日(木)台風第14号温低化

台風第14号は朝早くオホーツク海に抜け、午後温帯低気圧に。台風一過、高気圧に覆われ晴れ。関東はフェーン現象も加わり気温が上昇、熊谷市で34.8℃、東京都千代田区33.1℃。



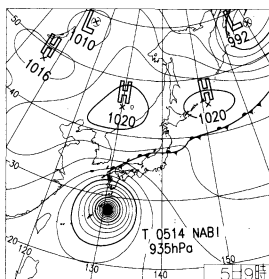
12日(月)本州付近 晴れ

前線の接近で北海道は晴れのち曇り一部で雨。その他の地方は高気圧に覆われ概ね晴れ。気温も上昇。鳥取県音頭町で34.6℃、岐阜県揖斐川町で34.3℃、徳島市でススキが開花。



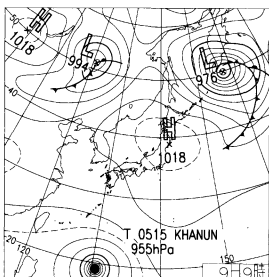
1日(木)防災の日

高気圧に広く覆われ、全国的に晴れまたは曇り。大型で非常に強い台風第14号はるか南の海上を北西進。防災の日、全国各地で防災訓練。首都圏は震度6強の直下型地震を想定。



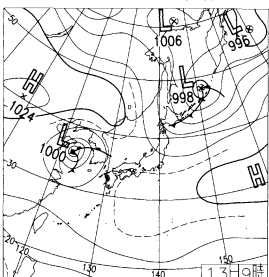
5日(月)台風第14号北上

東北～山陰に前線が停滞。大型で非常に強い台風第14号が奄美大島の東を北上。台風東側の湿った空気の影響で、所々で激しい雨。宮崎県日之影町で558 mm/日。



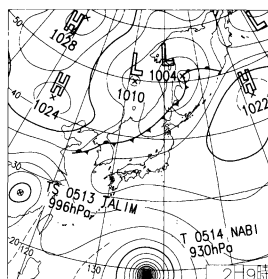
9日(金)台風沖縄南海上を北上

高気圧に覆われた上空の寒気の影響で四国～関東の太平洋側は曇りや一時雨や雷雨。その他は概ね晴れや曇り。島根県隠岐の島町、三重県尾鷲市、盛岡市でススキが開花。



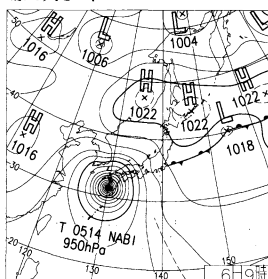
13日(火)台風第15号温低化

9時に黄海で温帯低気圧に。日本付近は南から高気圧に覆われて東北南部から東、西日本で真夏日、厳しい残暑が続く。埼玉県越谷市で36.1℃、岐阜市、岐阜県高山市でモズ初鳴き。



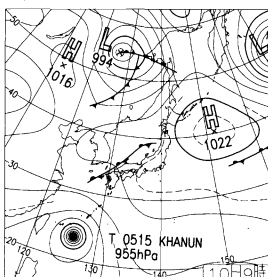
2日(金)東・西日本 晴れ

高気圧に覆われ気温も30℃を超えた所が多い。北日本はオホーツク海の低気圧から伸びる寒冷前線の影響で曇り所々で雨。台風第14号は眼が明瞭で大きい。



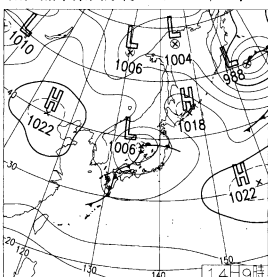
6日(火)台風第14号長崎県に上陸

大型で強い台風第14号、九州の西海上を比較的ゆっくり北上、長崎県諫早市付近に上陸。九州中心に大雨、強風。愛媛県西条市で757 mm/日、鹿児島県種子島最大瞬間風速59.2 m/s。



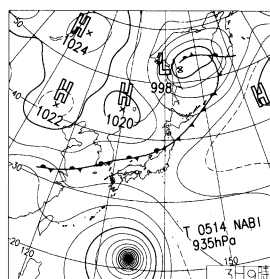
10日(土)先島諸島 暴風域に

台風第15号は先島諸島にかなり接近して通過。宮古島で最大瞬間風速47.5 m/s。暖かく湿った空気と前線の影響で各地共、曇り所々で雨や雷雨。熊本県西原村で101 mm/1h。



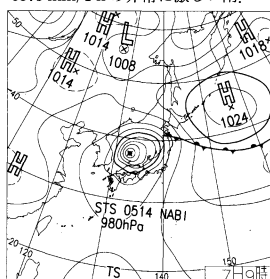
14日(水)東北 大雨

低気圧や前線の影響で北日本と東西日本の日本海側は曇りや雨。その他は晴れや曇り。青森県十和田市休屋で153 mm/日、高知県須崎市、長野県飯山市、茨城県古河町で34.9℃。



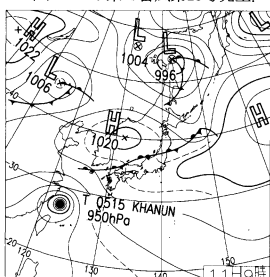
3日(土)前線近傍で激しい雨

北海道と東北北部を除いて全国的に真夏日。東北～山陰沖の日本海に前線があり、東北～中国地方の各地で激しい雨。鳥取県鳥取市鹿野町で68.5 mm/1h の非常に激しい雨。



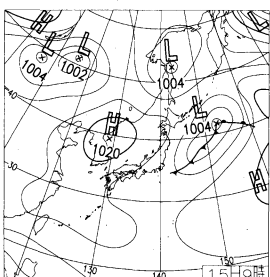
7日(水)台風第15号発生

台風第14号は日本海を北東に進み、九州から北海道の広い範囲で強風と雨。最大瞬間風速、徳島市40.8 m/s、島根県隠岐の島町36.8 m/s。9時にフィリピンの東で台風第15号発生。



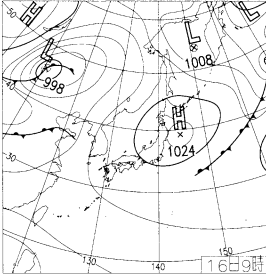
11日(日)東日本大気状態不安定

北陸に前線停滞。東北北部～北海道は晴れ、その他は曇りや雨。東日本は所々で雷雨。静岡県藤枝市で55.5 mm/1h。台風第15号大陸に上陸。



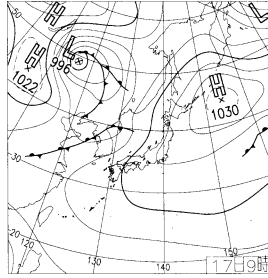
15日(木)秋の気団南下

日本海側の一部で雨の他は全国的に晴れや曇り。最低気温は沖縄を除いて全国的に下がり年並みの気温。北海道各地では10度以下。アキアカネ、奈良市と福島市で初見。



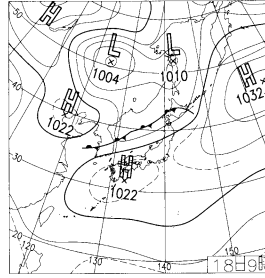
16日(金)台風第16号発生

三陸沖の移動性高気圧に覆われる。全国的に晴れまたは曇り。近畿や四国は南部を中心に天気ぐずつき所々で雨。最高気温は北海道や沖縄は平年より高いが、その他はほぼ平年並。



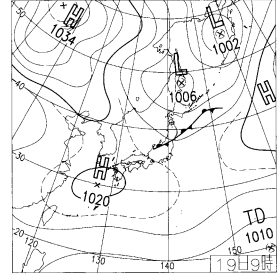
17日(土)日本海を秋雨前線東進

千島近海の高気圧が日本付近を覆う。前線の影響を受けた北海道は午後雨。近畿・四国の一部でも雨。その他は概ね晴れ。



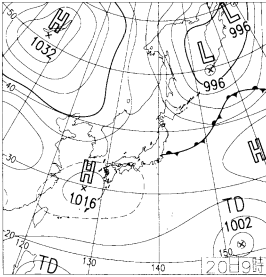
18日(日)中秋の名月

北海道や東北北部は前線の影響で雨。その他は晴れや快晴。東南北部から西日本は所々で真夏日。青森県むつ市脇野沢では60 mm/1hを観測。関東～南西諸島の各地で名月。



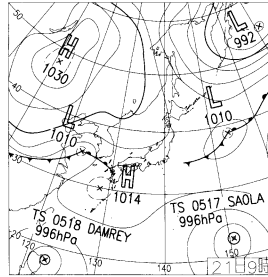
19日(月)台風第16号熱低に

東・西日本の太平洋側や南西諸島で晴れの他は、前線の影響で曇り所々で雨。静岡県浜松市。佐久間市で平年より6.7度高い33.9℃。台風第16号はタイで熱帯低気圧に。



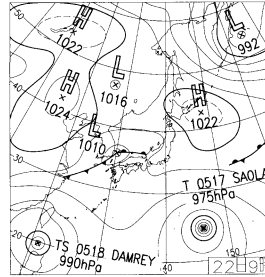
20日(火)本州付近 気圧の谷

気圧の谷の影響で本州付近は概ね曇り所々で雨。高気圧に覆われた南西諸島は晴れ。北海道や九州でも一部で晴れ。香川県綾南町で40.5 mm/1h。島根県益田市で36.5 mm/1h。



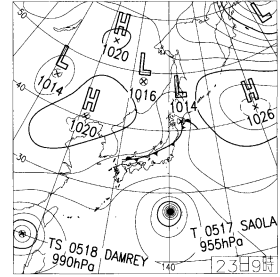
21日(水)台風第17号、18号発生

台風第17号が午前3時に南島島の南西で、第18号が午前9時にフィリピンの東で発生。秋雨前線の活動は日本付近では弱く、ほぼ全国的に晴れまたは曇り。



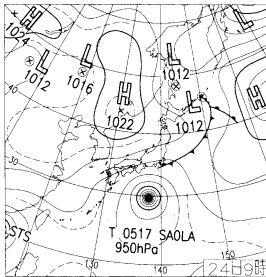
22日(木)台風第17号に眼発生

発達しながら小笠原諸島付近を西北西進。日本海を東北東進する低気圧の温暖前線が北陸から東北へのび、前線の南側には湿った空気が入った。西日本の一部で晴れた他は曇りや雨。



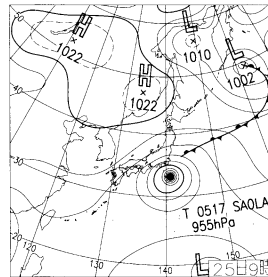
23日(金)彼岸の中日

低気圧や前線の影響で北日本は雨や曇り。日本海を東北東進する低気圧の温暖前線が北陸から東北へのび、前線の南側には湿った空気が入った。西日本は山陰で曇りや雨の他は概ね晴れ。台風第17号は父島の西海上を西北西進。父島で最大瞬間風速38.0 m/s。



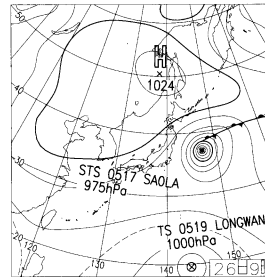
24日(土)九州、四国 秋遠し

東海、関東、東南北部は曇りや雨。その他は概ね晴れや曇り。九州、四国では真夏日。高知県四万十市で34.8℃。鹿児島市33.6℃。強い台風第17号は、伊豆諸島南部を北北東進。



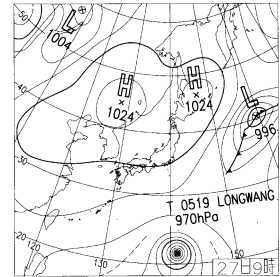
25日(日)台風第17号八丈島接近

台風第17号は関東の南海上をスピードを上げて北東進。八丈島の南約40キロを通過して、夜には関東の東海上に進んだ。八丈島では56.5 mm/1hの雨。最大瞬間風速52.7 m/s。



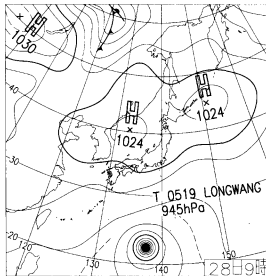
26日(月)ほぼ全国的に晴れ

アムール川下流の高気圧に覆われる。北海道で雲が多い他はほぼ晴れ。気温も全国的にほぼ平年並。マリアナ諸島で台風第19号が発生。



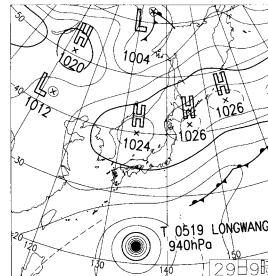
27日(火)北日本中心に晴れ続く

中国東北区や北海道の高気圧が日本付近を覆う。本州は高気圧の中心が北に偏り、関東～四国の太平洋沿岸は曇りで所々で雨。



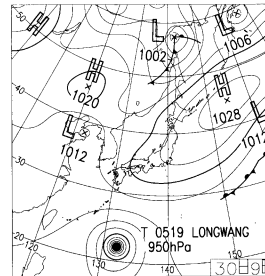
28日(水)台風第18号熱低に

前日に続き関東～四国の太平洋沿岸では午前中弱い雨。北日本は概ね晴れ。その他も曇りや晴れ。真夏日は九州の一部と南西諸島だけ。台風第18号は、ラオスで熱帯低気圧に。



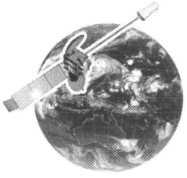
29日(木)全国的に爽やかな晴れ

九州南部の一部で雨が降った他は高気圧に覆われ全般に晴れ。高松市でススキ開花。福井市でアキアカネ初見。非常に強い台風第19号は日本の南を西進し沖縄地方に接近。



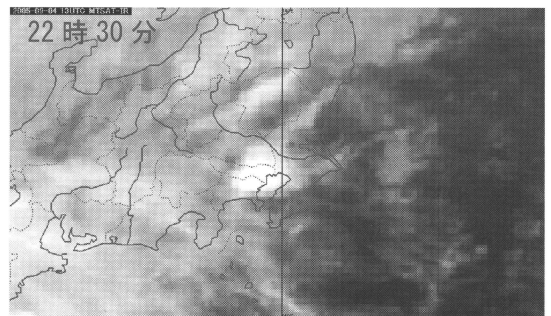
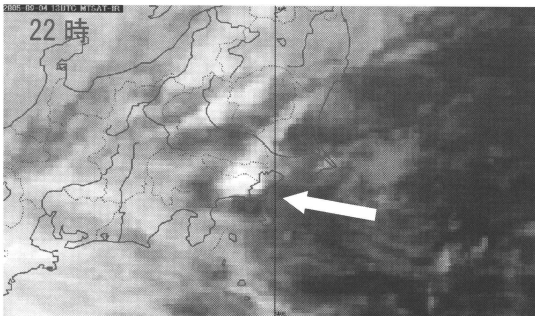
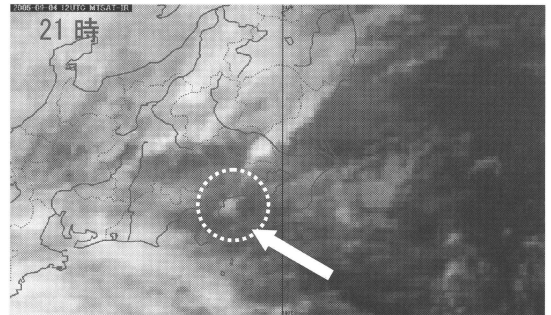
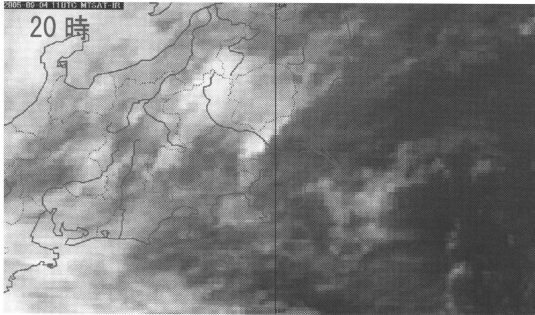
30日(金)北・東日本気温平年並み

千島の東にある高気圧に覆われ全国的に晴れや曇りだが、南西諸島の一部で雨。北、東日本では最高気温がほぼ平年並み。東京大手町の最高気温24.1℃はちょうど平年と同じ。

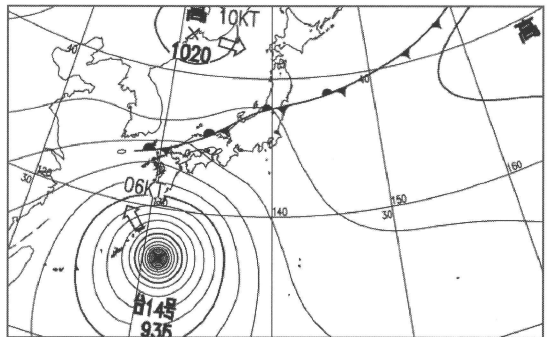


今月のひまわり画像—2005年 9 月

東京都23区で発生した集中豪雨



2005年9月4日20時～22時30分の赤外画像（上）
と9月4日21時の地上天気図（右）。



大型で非常に強い勢力の台風第14号が9月4日から5日にかけ九州の南海上を北上し、この台風からもたらされた暖かく湿った空気が太平洋高気圧の縁辺を回って本州付近に停滞した前線に向かって入り込み、9月4日東京都23区、埼玉県南部などで局地的に豪雨となった。

9月4日20時から22時30分までの赤外画像から、関東地方では南西から北東に伸びるライン状の雲域が発

達していく様子が見られる。21時の画像で相模湾付近に見られる積乱雲（矢印）が22時には北東側に伸びるライン状の雲域と併合し、22時30分の画像で急激に発達したことがわかる。ライン状の雲域にあたる東京都練馬区のアメダス観測所では22時30分までの1時間で60ミリの雨量を観測した。

（気象衛星センター）